

日刊 磐城時報

本報社 磐城石城郡平野町新田十四
印刷部 同前町新田十四
電話 磐城石城郡平野町新田十四
電話 磐城石城郡平野町新田十四
電話 磐城石城郡平野町新田十四
電話 磐城石城郡平野町新田十四

四倉小學校で 教育會總會

會長は伏見町長に決定 育英資金増額申請は否決

石城教育會總會は二十九日議がたつた後役員選挙に入り、午前十時から四倉小學校に開催故滑川警中校長死去後欠員であつたが會員二百五十余名出席した會長の選挙は詮衡委員十名幹事原田兼次氏庶務會計の報告をあげて結局平町長伏見彦衛氏曾我直治氏の縣教育會代議員を推し事とし

次いで、建設案として

▲福島縣育英會の貸付金額を増加するやう陳情する事
▲山直三郎、曾我直治、濱三郎聯合教育會代議員には大内勇、岩野博して福島、會津等の縣内は勿論餘年來に東京方面からの臨海學校などが開設され盛夏時有の坑内變災物變により多數の同地方より入込む人数は例年夥しい數に上り各旅館は勿論尙もあき間を有する一般民家等に坑内の復舊作業に着手しそれは住宅の一部を之等の海水浴客がため引續き採炭不能に陥つてに提供し頗る割のよい家賃でボロイ収益を見てゐるが、本年も至つたので此程同坑口、於て清入時季もさして遠い將來でなくなつたのでそろゝと替へ或は高坂、綴等の各坑が就業せしめ増築その他の模様がへに着手してゐるが四倉數十名坑夫によつて手具腰ひいて適當の借手主を待

湯本町上水道 實現の期近づく

從來不同意の好問堰も 分水協定に應ずる模様

湯本町湯本區長比佐賢司、區管敷設に關して好問堰との水量委員柏木清七、渡邊渡、比佐賢司の陳情をなす處あり一及高木町町長は古川縣會議員、即ち水源で、好問川から内務部長及中隈土木課長を訪問しては上部六ヶ所の堰は何れも好問から取入れる湯本町上水道同意して居るが好問堰のみ不

に至り縣の妥協案に同意する模様となつたから同町に於ける上水道敷設が極めて近き將來に實現するものと見られて居る。

固定ネット

落成式

同意であつた爲め遂に今日迄協定するに至らなかつたが今同好警城高等女學校同窓會員が主として奔走し工費千五百余圓で造上水道用としての分水は地方生活上の必需品であり保健衛生上より見るも又火災からも多量の人口を有する湯本町に對し他六堰同協定同意すべきもの樂部選手の試合あり午後二時開

夏を待つ濱の民家

そろゝく貸間の準備

町田坑復舊

去る三月二十七日常磐炭界未會の坑内變災物變により多數の死者を出した警城炭礦町田坑復舊作業に着手しそれは住宅の一部を之等の海水浴客がため引續き採炭不能に陥つてに提供し頗る割のよい家賃でボロイ収益を見てゐるが、本年も至つたので此程同坑口、於て清入時季もさして遠い將來でなくなつたのでそろゝと替へ或は高坂、綴等の各坑が就業せしめ増築その他の模様がへに着手してゐるが四倉數十名坑夫によつて手具腰ひいて適當の借手主を待

東堂山の殺人犯に 襲はれた湊谷氏

今更氣味悪さに慄る

縣下の耳目を聳動せしめた田村ついで、確かに東堂山の犯人部飯豊村東堂山満福寺の住職田村ついでと睨み争つて非常線に張村領光(三二)を始めその母ふさつて犯人搜索に努力したが、(七六)小僧青木重一(一九)雇女の犯人は去る三月新瀉刑務所(原すね(二四)の四名を殺した田村ついでと長野縣生れ當時住所不

平模擬市會議員 初の顔合せ會

二十九日日本社樓上に於て 來月五日に市會を開く

本社計劃にかゝる平模擬市會は平町に緊急問題の生じた場合若くは平町將來の發展策或は改善案等を慎重審議し以て輿論喚起の一機關とする傍らその公平に於て忌憚なき意見を以て大いに町當局を輔導せんとする頗る遠大な目的の下に既に一般投票により議員數々決定し、市會を召集し得る準備が整つたわけであつたが、愈々二十九日午後一時から本社樓上に於て議員の第一回協議會を開き

縣道視察

鈴木平土木 監督所長は縣土木課渡邊技手を 隨へ井上縣會議員等と共に江名 半田の縣道を視察し尙は江名築 港を視察した。

で萬一目をさましてすれば東堂山の事件同様或は一家皆殺しにされたかも知れなかつたといふ更乍ら氣味悪がつてゐる。尙は同家から盗んだ現金、金時計等はそのまゝ全部所持してゐると

乳色の曙 毒の如き太陽の光 地上に靡ろ 平和の幽夢の青麥の原 勳を擔ぐ農夫の歩みあり 草笛の里空 曉の風 朝の光 時々燦爛のあし美し 繪巻の農村。

飯村 関舟 愛らしき思ひをのべて馳ましの蛙の鳴く思ひにて人は皆若きに迷ひ迷はされ罪のあらはとなるを悲しむ 美しき心をこめて慕ひよる君をかばはん兄ともなりて 臺北に學びませども今はこの里に歸れる君よさあられ 紅顔をたへては、笑む若き君よと見し山のつらちにも似 愛しつゝ悲しき深き涙にも弟と思ひ兄、誓ひてし さよひて苦しみもあり我が心さりと慰む君やあるらし 物心淋しく君を訪ひませば 葉若葉のしたる訪ひありぬ 愛すれば亦愛されん世の中の 常に置きし言葉なりせば

短歌「愛」 (S) 少年に與へる) 飯村 関舟

犯人は最近半地方に入り込んだ定無職小澤九十九(四四)で二十形跡がらんで過渡來搜索本部八日須賀川驛に下車した處を尋ね、移して活動中の事既報官に捕へられた。この男は即二時頃好問町古河炭礦住宅湊谷の殺人犯人で半地方に入り高飛等四百余圓を窃取した犯人が、理課長宅を襲つたもので湊谷方

